

平成25年政策評価推進計画書

基本目標	警察行政の透明性の確保と自浄機能の強化
施策名	苦情等への積極的な対応
施策目標	苦情等の的確な掌握と迅速かつ組織的な対応の推進
施策設定の背景	<p>一連の警察不祥事を受け、平成12年8月に策定された「警察改革要綱」の中でも、「警察行政の透明性の確保と自浄機能の強化」が重要課題の一つとされ、全国的に警察の信頼回復に取り組んでいるところです。</p> <p>したがって、警察改革を継続的に断行し、県民の期待と信頼に応えるため、苦情申出人への対応、警察職員による不適切な職務執行の是正、苦情等を踏まえた業務改善等を迅速かつ組織的に推進していく必要があります。</p>
実施項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 苦情対象所属と本部主管課との緊密な連携</li> <li>○ 各部に配置された指導官等による指導、助言の実施</li> <li>○ 不適切事案の再発防止対策の推進</li> <li>○ 苦情等を踏まえた業務改善の推進</li> </ul>
実績(成果)指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 苦情の受理から回答するまでの期間</li> </ul>
参考指標	
施策主管課	総務部広報県民課
政策評価担当課	総務部総務課